

キャラクター設定

■黒川 陸(くろかわ・りく)／38歳前後

- ・元警視庁捜査一課刑事。数年前に上層部との衝突で辞職。
- ・今は探偵のような立場で、依頼を個人で請け負う。
- ・外見：無精ヒゲ・スーツくたびれ・雨上がりの街でも傘を差さないタイプ。
- ・性格：冷静沈着。だが心の奥では“あの事件”を今も引きずっている。
- ・神楽とはかつて同じ事件の裏で手を組み、結果的に双方が立場を失った。
- ・モットー：「正義はもう信じない。ただ、やり残したことはやる。」

■神楽 翔(かぐら・しょう)／30歳前後

- ・半グレグループ〈Babel〉元幹部。現在はバー〈GUILD〉の店主兼情報屋。
- ・外見：黒髪を後ろで束ね、腕に刺青。無駄な動きがなく静かな存在感。
- ・性格：飄々としているが、内面は黒川に通じる“義理”と“怒り”を抱える。
- ・黒川とはかつて敵味方として出会い、その後“利害一致”で手を組んだ過去。
- ・現在は裏社会に情報網を持ち、金と引き換えに「真実」を売る。

■白石 千尋(しらいし・ちひろ)／28歳

- ・新聞記者。裏社会事件の追跡専門。
- ・黒川にたびたび情報提供を持ちかける。
- ・正義感が強く、黒川とは対照的にまだ“信じたい”側の人間。
- ・現在、歌舞伎町連続失踪事件を独自に調査中。

■失踪者たち

- ・若いホストやデリ嬢。全員、同じ闇金〈RIZE〉に関わりがある。
- ・一部の遺体には、旧グループ〈Babel〉の焼き印が刻まれていた。

テーマ

元刑事×元半グレがバディとなり、
連続事件の真相と自分たちの過去に立ち向かう、現代東京の裏社会サスペンス

1話テーマ

→「かつて同じ闇を見た男たちが、再び火を拾う」

- ・黒川＝過去に囚われた“消えない正義”
- ・神楽＝過去を踏み台にした“消えない罪”
- ・人の再会によって、再び「灰の中の炎(＝事件)」が蘇る